



さくら 安全・防災だより



R 7.11.13 発行
No.5

文責：安全・防災担当（須藤）

バックナンバーは本校のWebページ（QRコード）でご覧いただけます。

2025秋の全国火災予防運動実施中です

朝晩の冷え込みがさらに強まり、登校時には子供たちから「寒いね。」という声が聞こえるようになりました。腕を縮めて歩く姿も見られるため、転倒防止のためにポケットに入れずに歩くよう、学校でも声掛けを続けています。御家庭におきましても、帽子や手袋などの防寒具の準備、着用の声掛けをしていただけすると安心です。

さて、11月9日（日）から15日（土）は「秋の全国火災予防運動」の期間です。今年度の標語は「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」。慌ただしい毎日の中でも、火の元を立ち止まって確認する大切さを改めて教えてくれます。

本校では、この期間に合わせて火災を想定した避難訓練を実施しました。東日本大震災以降は、児童への心理的配慮から非常ベルを鳴らさない形で訓練を続けてきましたが、震災から10年以上が経過したことを踏まえ、今回は久しぶりに非常ベルを鳴らしての訓練を行いました。

また、本校の防火扉は校内各所の煙探知機と連動して自動で閉まる仕組みになっています。今回の訓練では、防火扉が閉まり通行が制限される状況を想定し、児童が安全に迂回して避難できるよう動線の確認も行いました。

季節の変わり目、どうぞ御家庭でも体調管理とあわせて、防火・防寒の準備にお力添えいただければ幸いです。



屋外避難の様子



1年生も落ち着いて避難



くろしお少年消防クラブ（学年部）での防災学習



低学年部：煙道訓練



中学年部：校内防災設備について



高学年部：消火訓練